

事業所名

放課後等デイサービス ポノのいえ

支援プログラム

作成日

2024 年

12 月

10 日

法人（事業所）理念		法人理念：わたしたちのパートナーが「輝いて生きる」今と未来をともに作り出す 一人ひとりに深く感謝し、尊重します								
支援方針		個を共にみる未来支援 「個をみる発達支援」と「共にみる地域連携」を通じて一人ひとりが「輝いて生きる」いまと未来をつくり出す								
営業時間		10 時	0 分	から	19 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	目標：身支度・食事・排泄等の生活習慣や生活リズムの形成等、基本的スキルの獲得 具体的な支援内容：睡眠、食事、排泄等基本的な生活リズムを身に付けられるようにご家族に協力してもらい支援していきます。身の回りを清潔にし衣類の着脱など生活に必要な基本的技能を獲得できるよう支援していきます。								
	運動・感覚	目標：姿勢や動作の基本的技術の向上・保有する感覚の活用や代行手段の活用 具体的な支援内容：バルシューレや帰りの会で行うダンス、或いは、視覚を刺激する間違い探し等ゲームやクイズをしていきます。 また、感覚過敏の配慮した環境設定等していきま								
	認知・行動	目標：認知の特性に応じた対応・外部環境を適切にしたうえで適切な行動の獲得 具体的な支援内容：五感を十分に活用して必要な情報を収集して、認知機能の発達を促す支援をしていきます。例えば、ブロックなど立体の造形物を作ったり、音楽リズムを通して、感覚を刺激したりする活動、間違い探し等、ビジョントレーニングをしていきます。								
	言語コミュニケーション	目標：非言語と言語コミュニケーションの基礎的能力の向上・人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 具体的な支援内容：相手の意図を理解したり自分の考えを伝えたりする等、言語の受容、表出する支援を行います。遊びの中で、『入れて』『辞めます』『ありがとう』『辞めて』等も言えるように間に入り支援していきます。また、帰りの会では自身の本日の出来事を話してもらう事で、語彙力をつけていく支援をしていきます。								
	人間関係社会性	目標：情緒の安定を図ったうえで、他者との関係づくりの経験を積む・遊びを通じた社会性の発達・自己理解と行動の調整 具体的な支援内容：遊びを通じて人の動きを模倣する事により、社会性や対人関係の芽生えを支援していきます。また、集団に参加するための手順やルールを理解し、集団に参加出来るように支援していきます。ごっこ遊びやお店屋さんごっこをして成りきってみる事もしていきます。								
家族支援		親の会（スクールカウンセラー、相談支援専門員を招いて）参加と親同士の交流等、ホッとできることを目的に年3回実施しています。				移行支援		将来に向けての準備や事業所以外の生活や、育ちの場である学校での生活や支援の充実、地域で暮らす他の子どもと繋がりながら、日常生活を送る事が出来るようにする事をフォローしていきます。		
地域支援・地域連携		法人理念：わたしたちのパートナーが「輝いて生きる」今と未来をともに作り出す 一人ひとりに深く感謝し、尊重します				職員の質の向上		発達障害の特性、基礎的理解を目的とした、ステップアップ研修の受講。虐待・身体拘束、事故防止、感染予防・対策、災害時における対策や訓練の研修、管理者を対象とした人間力向上のための運営ラーニング		
主な行事等		・ボランピカ運動（地域の清掃活動） ・初詣・節分・ひな祭り・お花見・散策・お月見・ハローウィン・クリスマスなど季節のイベント ・大掃除 ・ボウリング								